

## 第 161 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【平成 26 年 10 月 14 日 (火) 開催 会場：岩崎学園(新横浜 1 号館 8 階)】

### 1. 株式会社VEQTA 代表者 俵 文利 氏 (<http://www.veqta.jp/>)

【住所】愛媛県松山市榊味町 3 丁目 5 番 7 号 【設立】2014 年 3 月 【資本金】3,500 千円

【事業概要】 1.農畜産物の遺伝子解析による「安心・安全・おいしさ」分析・評価。2.赤身肉質生産安定化技術による技術供与。3.電解生成技術による、殺菌化・水改質化(中国緑化事業向け市場に展開)。農業・畜産ハザード対策有効技術として市場開拓。4.生態センサーによる、畜産の生産管理システム販売。

【コメント】 俵社長は元大手電機メーカー出身で表面処理技術に精通している技術者だそうです。現在、既存の遺伝子解析の機器はコストが高く、日数もかかってしまいます。そこで当社では1コインで短期間で分析出来るキットを開発しました。また愛媛県という土地柄、特産品とのコラボレーションも検討しておられるそうで、畜産農家の収益増に繋がるよう取り組んでおられます。



### 2. スペクトロニクス株式会社 代表者 岡田 穰治 氏 (<http://www.spectronix.co.jp/>)

【住所】大阪府茨木市永代町 8-8 国里ビル 5F 【設立】2004 年 4 月 【資本金】150,000 千円

【事業概要】 当社は、「光・レーザ技術」をコアとし、微細加工用レーザの開発・製造・販売を行っています。今年 4 月に独自技術により実現した「ハイブリッドピコ秒パルスレーザ」をリリースし、これまでの受託開発を中心とした事業形態から転換し、自社ブランド商品事業を軸とした成長戦略を遂行しております。当社ではこれまでの受託開発業務により、レーザ技術のみならず、レンズ設計技術、制御技術、機構設計技術、熱・流体解析技術等を培って参りました。これらの能力を活用し、レーザ加工に不満を抱えるユーザやレーザ加工の潜在顧客(無消費層)に対して、レーザによる微細加工のトータルソリューションを、利便性高く、安価でかつ迅速に提供することで、レーザ市場に破壊的なイノベーションを起こし、レーザメーカーとしての確固たる地位を確立することを事業戦略としております。微細加工用レーザ事業により収益基盤を確保した後は、ライフサイエンス市場における次世代分析機器・測定機器等のレーザ応用商品事業への展開を計画しております。

【コメント】 冒頭に岡田社長より「21 世紀は光の世紀、先進レーザ技術でイノベーションを起こす」というお話がありました。もともとレーザ技術は軍事産業から生まれた技術です。当社では顧客ニーズに対応しているうちに受託開発や試作品の注文が増え、大手企業からのリピート率も多くなり、独自技術を持ったモノづくりメーカーの体質へと変化していきました。この高い技術力を活用し、装置開発や加工ソリューションを提供することが出来るようになったので、将来的には世界中にソリューション提供をしていくのが目標だそうです。



### 3. 隼エナジー株式会社 代表者 清水 陽一郎 氏

【住所】東京都港区虎ノ門 3-18-6 朝日虎ノ門ビル 705 【設立】2014 年 8 月 【資本金】9,990 千円

【事業概要】 北米の中小油田権益への参入、操業。隼エナジーは、「北米」、「低リスク」、「中小油田」の 3 つを柱に、油田権益に直接投資し、油田の開発、操業を行う日本初のベンチャー系石油会社です。油田開発というと巨大資本による巨大プロジェクトを想像しがちですが、北米の油田のほとんどは中小油田であり、かつ権益は政府ではなく個人(私人)が所有している為、完全に当事者間のデールで数%から 100%まで権益取得が可能です。隼エナジーはこのような北米の事業環境を生かし、まずは最もリスクの低い生産中の井戸または生産直前の井戸の取得から入り、徐々にリスクを取って掘削を行い、生産量の積み上げを目指します。

【コメント】 一般的に『油田開発』というとベンチャー企業が出る幕はないと思いがちですが米国ではコアな部分は中小企業、ベンチャー企業で成り立っているそうです。特に当社では『UPSTREAM』という油田・ガス田の発見から生産までの分野に特化。油田・ガス田投資の最大の特徴は、不動産等に比べて、初期の数年に最大のキャッシュフローが見込めるそうです。将来的にはIPOも視野に入れていくそうです。



### 4. AURAL SONIC 株式会社 代表者 古澤 秀和 氏 (<http://www.auralsonic.co.jp/>)

【住所】福岡県福岡市中央区大名 2-8-17 伊藤久ビル 9F 【設立】2007 年 1 月 【資本金】34,000 千円

【事業概要】 米国アカデミー賞授賞式や NHK、歌舞伎座で正式採用されている純国産音響パネルを製造販売しています。既存技術では 50~60cm 以上の壁厚が必要な調音・遮音を、わずか 2cm で実現出来る、世界特許の画期的音響パネルです。これまでは足場を固めようと考えて、身の丈にあったビジネスを地道に行って参りましたが、今年から来年にかけて一気にブレイク出来るように飛びたくと考えています。そこで、資金と提携パートナーを必要としています。元気が無くなった日本企業を尻目に、弊社は昭和の SONY 精神を受け継いで世界へ羽ばたきたいと考えています。

【コメント】 当社の音の概念は周囲の飛び交う音を減らすという『調音』にあります。そこには音の反響が少なく音が明瞭で独特の静寂感を持った空間が生まれます。今後は今までの開発能力を活かして、『認知症の撲滅』をスローガンに掲げ、医療用福祉パネルの販売を目指していくそうです。古澤社長より、「自分達は物事を地球規模で考えて、ゼロからプラスの発想へ変えていくというのが根底にある」という熱い想いをお話頂きました。



#### 《感想》

今回も様々な分野のベンチャー企業様に御発表頂きました。いずれの企業も既存のやり方に縛られることなく、将来に夢や希望を持って、取り組んでおられる姿にパワーを頂きました。皆様の今後の展開に期待しております。



発表会風景

#### ☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

#### 第 162 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日時:平成 26 年 11 月 11 日 (火) 13:30~16:00  
(発表後、交流会)

■会場:学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階

([http://www.iwasaki.ac.jp/access\\_shinyoko.html](http://www.iwasaki.ac.jp/access_shinyoko.html))

横浜市港北区新横浜 2-4-10

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA TEL : 045-470-8668

(株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード TEL : 045-470-8088

井 汲